

(株)匠 社長

後藤 元晴



ごとう・もと はる

大分県宇佐市出身。1968年3月21日生まれの52歳。ロボット技術が急速に発展していく中で“産業ロボットの将来性”を確信し、2015年に同社を設立。趣味はテニス



新製品の「タクミクリン」イメージ



「TiTra S」(SLAM方式)



「TiTra G」(GRID方式)

業界初、オゾン発生器搭載自走ロボットをリリース

11月1日、自走型オゾン発生空気清浄ロボット「タクミクリン」をリリースした。奈良県立医科大学によって新型コロナウイルスの不活性化が確認されたCT値60のオゾンで除菌噴霧するもの。夜間や休業日などの無人環境下で自走しながら噴霧し、数時間で酸素に分解できるため、人体に悪影響を与えることがない、まさに「社会貢献型」ロボット。サイズは縦720mm・幅465mm・高さ840mmと写真で見るとよりもコンパクトな仕様となっている。病院や学校、オフィス、公共施設など人が多く集まる場所に向けて、販売だけでなく、リースやサブスクリプションでも展開していく考えだ。

一方、4月から販売している「TiTra（ティトラ）G」は棚搬送ロボットとして、工場や倉庫などで導入が進む。車体寸法や車体重量の異なる3タイプをそろえ、最大積載量は各500、800、1000kg。床面に敷設した2次元コードを読み取りながら走行し、誤差±10mmの停止制度を誇る。ただ、購入の際はシステム構築など初期費用だけで1台1千万円以上かかるケースもあり、9月に試験導入プラン「シンプルパッケージ」をスタート。導入のハードルが下がったことで、中小企業からも反響を集めている。

DATA

〒810-0072 福岡市中央区長浜2-4-1 東芝福岡ビル6F TEL 092-707-3620 <https://www.takumi-robo.com/>
 設立/2015年3月 資本金/1億9,510万円 事業内容/ロボット事業 従業員/40人 拠点/東京営業所(東京都港区新橋6-13-9 REGARD SHIMBASHI 3階)、大分工場(大分県速見郡日出町川崎4260-1 川崎工業団地内)